

平成24年度 形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全34件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名
1	松下 智直	九州大学 大学院農学研究院	フィトクロムBによる選択的スプライシング制御を仲介する新奇SR蛋白質RRC1の相互作用因子の探索
2	飯田 秀利	東京学芸大学 教育学部	植物の低温シグナル伝達におけるカルシウムイオンの役割に関する分子機構の解明
3	竹内 雅宜	東京大学 大学院理学系研究科	光学プローブを導入した形質転換シロイヌナズナを用いたセカンドメッセンジャーシグナル伝達系の解明
4	多田 安臣	香川大学 総合生命科学研究センター	植物シグナル伝達物質であるサリチル酸合成に関与する遺伝子群の同定
5	中野 雄司	理化学研究所 基幹研究所	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子群の形質転換によるトマトへの有用形質の導入
6	市村 和也	香川大学 農学部	トマト青枯病菌と宿主植物の相互作用における植物免疫調節機構
7	園木 和典	弘前大学 農学生命科学部	糖化性の高い植物の分子育種を目指した改良型リグニン分解酵素遺伝子の作出
8	板井 章浩	鳥取大学 農学部	果実の単為結果性に関わる遺伝子の探索と機能解析
9	伊藤 康博	農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所	トマトの新規果実成熟制御遺伝子の機能解析及び育種的利用のための変異体探索
10	寺地 徹	京都産業大学 総合生命科学部	トマトにおける効率的な葉緑体形質転換技術の開発
11	後藤 弘爾	岡山県農林水産総合センター 生物科学研究所	トマト果実形成に関与する転写因子発現制御ネットワークの解析
12	梅原 三貴久	東洋大学 生物科学部	マイクロームの変異誘発系統からストリゴラクトン欠損変異体の探索
13	児玉 豊	宇都宮大学 バイオサイエンス教育研究センター	簡便かつ高効率なゼニゴケ形質転換技術の確立
14	佐藤 長緒	北海道大学 大学院理学研究院	14-3-3タンパク質を介した植物栄養素代謝ネットワークの解析
15	中川 強	島根大学 総合科学研究支援センター	ナス科作物をホストとした複数遺伝子導入システムの開発
16	小関 良宏	東京農工大学 大学院工学研究院	環境ストレス耐性遺伝子組換えイモ類の作出
17	泉井 桂	近畿大学 先端技術総合研究所	C4ミニサイクルのC3植物(トマト)への導入による光合成能の増強
18	藤井 伸治	東北大学 大学院生命科学研究科	ウリ科植物に特有の環境応答機構の解明のための形質転換系の開発
19	横田 明穂	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科	ソース及びシンク両組織機能を分子強化したジャガイモの実用評価試験
20	松永 悦子	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐塩性ユーカーリの特定網室での栽培試験

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名
21	清末 知宏	学習院大学 大学院自然科学研究科	シロイヌナズナ光周性花芽形成時期制御遺伝子によるジャガイモの塊茎形成制御
22	寺川 輝彦	北興化学工業株式会社 開発研究所	花生殖器官を改変した形質転換シクラメンの生物多様性影響評価法の確立
23	島田 照久	日本製紙株式会社 アグリ・バイオ研究所	耐冷性遺伝子組換えユーカリの隔離圃場栽培試験
24	上中 弘典	鳥取大学 農学部	野生生物を用いた光合成・菌根共生に関わる新奇遺伝子群の探索
25	金子 幸雄	宇都宮大学 農学部	カラシナ×セイヨウナタネの正逆交雑雑種後代の遺伝子浸透に関する研究
26	田部井 豊	農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究推進室	遺伝子組換えナタネから我が国のカラシナへの遺伝子浸透の実態と生物多様性影響に関する考察
27	高根 健一	株式会社インプランタイノベーションズ	第一種使用申請に向けての遺伝子組換えトマトの特定網室での形質評価に関する研究
28	上野 真義	森林総合研究所	高速シーケンサーを用いたハイスループットな遺伝子型決定手法の開発
29	佐々 義子	NPO法人くらしとバイオプラザ21	メディアガイドライン策定
30	真山 武志	NPO法人くらしとバイオプラザ21	リスクコミュニケーションを効果的にするためにGMO圃場見学と併せた実践的なコミュニケーション研修
31	仁田坂 英二	九州大学 大学院理学研究院	転移酵素遺伝子導入による江戸期の変化朝顔誕生の再現を通じた遺伝子組換え技術の国民的理解の促進
32	小泉 望	大阪府立大学 生命環境科学研究科	遺伝子組換え植物の理解増進に関する多様なアウトリーチ活動手法の開発
33	大宮 あけみ	農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所	黄花アサガオの再現～江戸期に存在した花きの再現を通じた遺伝子組換え植物の国民的な認知に向けた試み～
34	田部井 豊	農業生物資源研究所 遺伝子組換え研究推進室	GMOに関する基本的事項の情報提供が理解増進に及ぼす影響評価